

# 沖縄のジュゴン、ノグチゲラ、ヤンバルクイナを守ろう



内閣総理大臣 安倍 晋三殿

2016年9月国際自然保護連合(IUCN)第6回世界自然保護会議は「島しょ生態系への外来種の侵入経路管理強化」を求める決議を採択しました。沖縄のジュゴン、ノグチゲラ、ヤンバルクイナの保全を求める2000年、2004年、2008年 IUCN 勧告・決議につづく4度目の決議です。2016年 IUCN 世界会議には沖縄県副知事と名護市長が参加するなど、IUCN に期待する沖縄県民の声が高まっています。

辺野古・大浦湾沿岸は生物多様性に富み、ジュゴンの餌場となる海草藻場が広く分布し、海洋保護区の設置を求める声が広がっています。しかし、辺野古新基地建設の埋め立て工事はジュゴン 2 頭の行方不明など環境に大きな影響を与えています。また、高江のヘリパッド基地建設もノグチゲラやヤンバルクイナに影響を与えるなど絶滅危惧種の保全計画策定は立ち遅れています。「やんばるの森」の2018年世界自然遺産登録申請はIUCNの登録延期勧告で取り下げ、2020年登録の再申請を進めています。そこで、以下のことを要請します。

(要請項目)

1. 絶滅危惧種である沖縄のジュゴン、ノグチゲラ、ヤンバルクイナの保全計画を策定すること。
2. 辺野古新基地建設を中止すること。高江ヘリパッドへの米軍輸送機オスプレイ配備を中止すること。
3. 沖縄への外来種の侵入経路の管理を強化すること。

取扱い団体( )

お名前	住所
	都道 府県

呼びかけ団体:ジュゴン保護キャンペーンセンター(SDCC)、ジュゴン保護基金委員会

賛同団体:沖縄環境ネットワーク、海の生き物を守る会

署名集約先:ジュゴン保護キャンペーンセンター

署名の集約予定 2019年11月15日

〒534-0025 大阪府大阪市都島区片町2丁目9番21号 野口ビル302号  
(署名を他の目的には使用しません) TEL/FAX 06-6353-0514

